

1. 研究施設の状況

1－1. 研究施設の概要等

資料2

科学技術・学術審議会 学術分科会 研究環境基盤部会
共同利用・共同研究拠点等に関する作業部会(第13期-第

1-1-1. 研究施設の概要等【単独・NW個・国際】

大学名		(ふりがな) 学長名	
研究所等名		(ふりがな) 所長名・ センター長名	
所在地		設置年月	昭和 平成 年 月
拠点の名称			
認定期間	平成 年 月 日～令和310年3月31日		
研究分野			
沿 革			
目的・役割			
研究内容			
拠点制度創設 以前の設置形態	附置研究所 (全国共同利用型)		附置研究所 (一般)
	研究センター (一般)		国立大学法人化後 に設置

1-1-2. 附属施設の概要【単独・NW個・国際】

※現員数の()書は、教員数で内数

施設等名称	設置年度	設置目的	現員数	施設長名
		【 削除理由】 評価用調書としては細分化され 過ぎているため。	人 ()	
			人 ()	
			人 ()	

1-1-3. 中期目標・中期計画での位置付け(中期目標・中期計画別表を除く)【単独・NW個・国際】

第3 4 期 中 期 目 標	中期目標	中期計画
	【 削除理由】 評価用調書としては細分化され過ぎているため。	

1-1-4. 中核施設の概要等【NW総】

中核施設大学名		(ふりがな) 学長名	
中核施設所等名		(ふりがな) 所長名・ センター長名	
所在地			
拠点の名称			
認定期間	平成 年 月 日～令和 年3月31日		
研究分野			

1-1-5. 構成機関【NW総】

※中核施設に「○」を記入してください。

大学名	研究施設名	中核(※)

1－2. 研究施設の組織等

1-2-1. 教員数

1-2-1-①. 教員数(平成28令和4年度)【単独・NW個・国際】 [単位:人]

	平成28令和4年度 (H29R5.3.31現在)														
	常勤								非常勤				総数		
	現員数	任期制導入状況							併任教員数	現員数					
		(女性数)	(外国人数)	(若手数 以下 (35歳)	(任期付教員数)	(女性数)	(外国人数)	(若手数 35歳以下)			(女性数)	(外国人数)		(若手数 以下 (35歳)	
教授														0	
准教授														0	
講師			【削除理由】											0	
助教			評価用調査としては細分化され過ぎているため											0	
助手			※1-2-1-①～⑤まで同理由。											0	
技術職員														0	
事務職員														0	
その他														0	
合計	0	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	0	0	(0)	(0)	(0)	0

※()は現員数の内数

○その他人員(H29R5.3.31現在)

【項目追加】
職種ごとの常勤の小計欄(現員数+併任教員数)を追加。
※数式を入力しておくため、拠点側の入力は不要。

※教員数のその他に該当する教職員がいる場合には、

1-2-1-②. 教員数(平成29令和5年度)【単独・NW個・国際】 [単位:人]

	平成29令和5年度 (H30R6.3.31現在)													
	常勤								非常勤				総数	
	現員数	任期制導入状況					併任教員数	現員数	(女性数)	(外国人数)	(若手数 (以下) (35歳)			
		(女性数)	(外国人数)	(若手数 (以下) (35歳)	(任期付教員数)	(女性数)						(外国人数)		(若手数 (以下) (35歳)
教授													0	
准教授													0	
講師													0	
助教													0	
助手													0	
技術職員													0	
事務職員													0	
その他													0	
合計	0	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	0	0	(0)	(0)	(0)	0

※()は現員数の内数

その他人員(H30R6.3.31現在)

※教員数のその他に該当する教職員がいる場合には、その職名及び人数を記入してください。

1-2-1-③. 教員数(平成30令和6年度)【単独・NW個・国際】

[単位:人]

	平成30令和6年度 (H31R7.3.31現在)																
	常勤										非常勤					総数	
	現員数	任期制導入状況								併任教員数							
		(女性数)	(外国人数)	未 (若手数 満) (40歳)	以下 (若手数 (35歳)	(任期付教員数)					現員数	(女性数)	(外国人数)	未 (若手数 満) (40歳)	以下 (若手数 (35歳)		
							(女性数)	(外国人数)	満 (若手数 (40歳未)								下 (若手数 (35歳以
教授																0	
准教授																0	
講師																0	
助教																0	
助手																0	
技術職員																0	
事務職員																0	
その他																0	
合計	0	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	0	0	(0)	(0)	(0)	(0)	0

※()は現員数の内数

その他人員(H31R7.3.31現在)

※教員数のその他に該当する教職員がいる場合には、その職名及び人数を記入してください。

1-2-1-④. 教員数(令和元令和7年度)【単独・NW個・国際】

[単位:人]

	令和元令和7年度 (R2R8.3.31現在)																
	常勤										非常勤					総数	
	現員数	任期制導入状況								併任教員数							
		(女性数)	(外国人数)	未 (若手数 満) (40歳)	以下 (若手数 (35歳)	(任期付教員数)					現員数	(女性数)	(外国人数)	未 (若手数 満) (40歳)	以下 (若手数 (35歳)		
							(女性数)	(外国人数)	満 (若手数 40歳未)								下 (若手数 35歳以
教授																0	
准教授																0	
講師																0	
助教																0	
助手																0	
技術職員																0	
事務職員																0	
その他																0	
合計	0	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	0	0	(0)	(0)	(0)	(0)	0

※()は現員数の内数

その他人員(R2R8.3.31現在)

※教員数のその他に該当する教職員がいる場合には、その職名及び人数を記入してください。

1-2-1-⑤. 教員数(令和2令和8年度)【単独・NW個・国際】

[単位:人]

	令和2令和8年度(R2R8.12.31現在)																
	常勤										非常勤					総数	
	現員数	任期制導入状況									併任教員数						
		(女性数)	(外国人数)	未 (若手数 (40歳 未満)	以下 (若手数 (35歳 以下)	(任期付 教員数)						現員数	(女性数)	(外国人数)	未 (若手数 (40歳 未満)		以下 (若手数 (35歳 以下)
							(女性数)	(外国人数)	満 (若手数 (40歳未 満)	下 (若手数 (35歳以 下)							
教授																0	
准教授																0	
講師																0	
助教																0	
助手																0	
技術職員																0	
事務職員																0	
その他																0	
合計	0	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	0	0	(0)	(0)	(0)	(0)	0

※()は現員数の内数

その他人員(R2R8.12.31現在)

※教員数のその他に該当する教職員がいる場合には、その職名及び人数を記入してください。

1-2-2. 人材の流動性【単独・NW個・国際】

〔単位：人〕

	平成28令和4年度							平成2令和5年度						
	転入等			転出等				転入等			転出等			
	総数	(新規採用者数)	(内部昇任者数)	総数	(退職者数)	(転出者数)	(内部昇任者数)	総数	(新規採用者数)	(内部昇任者数)	総数	(退職者数)	(転出者数)	(内部昇任者数)
教授	0			0				0			0			
准教授	0			0				0			0			
講師	0			0				0			0			
助教	0			0				0			0			
助手	0			0				0			0			
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	平成30令和6年度							令和元令和7年度						
	転入等			転出等				転入等			転出等			
	総数	(新規採用者数)	(内部昇任者数)	総数	(退職者数)	(転出者数)	(内部昇任者数)	総数	(新規採用者数)	(内部昇任者数)	総数	(退職者数)	(転出者数)	(内部昇任者数)
教授	0			0				0			0			
准教授	0			0				0			0			
講師	0			0				0			0			
助教	0			0				0			0			
助手	0			0				0			0			
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	令和2令和8年度							平均						
	転入等			転出等				転入等			転出等			
	総数	(新規採用者数)	(内部昇任者数)	総数	(退職者数)	(転出者数)	(内部昇任者数)	総数	(新規採用者数)	(内部昇任者数)	総数	(退職者数)	(転出者数)	(内部昇任者数)
教授	0			0				0.0			0.0			
准教授	0			0				0.0			0.0			
講師	0			0				0.0			0.0			
助教	0			0				0.0			0.0			
助手	0			0				0.0			0.0			
合計	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

1-2-3. 組織図【単独・NW総・国際】

【一部変更】

・学則等が掲載された大学HPのURL記載欄を追加

・評価委員への送付は省略

※当該研究拠点の組織図を記入してください。その際、運営委員会等についても併せて記入してください。

1-2-4. 当該研究施設を記載している学則等【単独・NW個・国際】
別紙として、添付してください。

1-2-5. 運営委員会等及び共同研究委員会等に関する規則等【単独・NW総・国際】
別紙として、添付してください。

【削除理由】
評価用調書としては細分化され過ぎているため

1-2-6. その他、研究施設の特色ある取組（該当あれば）【単独・NW個・国際】

記述様式(○ページ)を参照 ※本欄には記入せず記述様式(word様式)に記入すること

1－3. 研究施設の予算・決算・外部資金等

1-3-1. 決算額【単独・NW個・国際】

〔単位:百万円〕

区分		平成28令和4年度		平成29令和5年度		平成30令和6年度		備考
		決算額		決算額		決算額		
			うち、国立大学法人運営費交付金		うち、国立大学法人運営費交付金		うち、国立大学法人運営費交付金	
支出合計								
	うち、人件費							
	うち、運営委員会経費(a)							
	うち、共同研究費(b)							
	うち、共同研究旅費(c)							
	うち、その他							
	計(a+b+c)	0	0	0	0	0	0	
区分		令和元令和7年度		令和28年度		平均		備考
		決算額		決算額		決算額		
			うち、国立大学法人運営費交付金		うち、国立大学法人運営費交付金		うち、国立大学法人運営費交付金	
支出合計								
	うち、人件費							
	うち、運営委員会経費(a)							
	うち、共同研究費(b)							
	うち、共同研究旅費(c)							
	うち、その他							
	計(a+b+c)	0	0			0.0	0.0	

※共同研究費、共同研究旅費には当該研究所等において公募・採択したものに限らず、拠点の事業として実施した共同研究費、共同研究旅費を含めてください。

1-3-2. 教員1人当たりの研究費【単独・NW個・国際】

〔単位:百万円〕

	教員数 (a)	研究費 総額 (外部資金 を含む) (b)	研究費 総額 (外部資金 を除く) (c)	各研究部 門(研究 者)等に研 究費として 配分した額 (d)	教員1人当 たりの研究 費 (外部資金 を含む) (b)/(a)	教員1人当 たりの研究 費 (外部資金 を除く) (c)/(a)	教員1人当 たりの 研究費 (各研究部 門(研究者)等に 研究費として 配分した額) (d)/(a)
平成28令和4年度	0						
平成29令和5年度	0						
平成30令和6年度	0						
令和元令和7年度	0						
令和28年度							
平均	0.0						

※(c)－(d)の経費分の額(所長裁量経費等機動的な研究費配分を可能とする制度・取組)の配分状況

年度	事項名	配分方法 (決定体制を含む)	配分対象(配分対象 者、事業者名等)	経費等 (百万円)	捻出財源
(例)平成28令和4年度	所長裁量経費	研究所に属する個々の研究者	研究所に属する個々の研究者	30	運営費交付金(基盤的経費)の一部

1-3-3. 科学研究費助成事業等の採択状況

1-3-3-①. 科学研究費助成事業等の採択状況（平成28令和4年度）【単独・NW個・国際】

区分		平成28年度令和4年度				
		件数		採択率	金額(千円)	
		応募 件	採択 件		合計 (千円)	上:直接経費 下:間接経費
【変更理由】 1 -3-3-①～⑤は入力用シートに移動 1 -3-3-⑥のみ評価委員に送付				%	0	
新学術領域研究(研究領域提案型)	新規				0	
	継続					
学術変革領域研究(A)	新規				0	
	継続					
学術変革領域研究(B)	新規				0	
	継続					
基盤研究(S)	新規				0	
	継続					
基盤研究(A)	新規				0	
	継続					
基盤研究(B)	新規				0	
	継続					
基盤研究(C)	新規				0	
	継続					
挑戦的研究(開拓)	新規				0	
	継続					
挑戦的研究(萌芽)	新規				0	
	継続					
若手研究	新規				0	
	継続					
若手研究(A)	新規				0	
	継続					
若手研究(B)	新規				0	
	継続					
研究活動スタート支援	新規				0	
	継続					
特別研究促進費	新規				0	
	継続					
研究成果公開促進費	新規				0	
	継続					
国際先導研究	新規				0	
	継続					
国際共同研究強化(A)	新規				0	
	継続					
国際共同研究強化(B)	新規				0	
	継続					
帰国発展研究	新規				0	
	継続					
小計	新規	0	0		0	0
	継続		0			0
その他の補助金等						
科学研究費助成事業を除く文 部科学省の補助金	新規				0	
	継続					
文部科学省以外の府省庁の 補助金等	新規				0	
	継続					
地方公共団体・民間助成団体 等の研究費	新規				0	
	継続					
小計	新規	0	0		0	0
	継続		0			0
計	新規	0	0		0	0
	継続		0			0

○平成28年度令和4年度における教員一人当たりの採択件数及び金額

教員数：0人

科学研究費助成事業（新規＋継続）： 件 千円

科学研究費助成事業（新規＋継続）＋その他の補助金等： 件 千円

〔単位:千円〕

その他の補助金等の内訳（平成28年度令和4年度）				
No.	研究課題名(制度名)	支出機関名	平成28年度令和4年度受入額	期間
1				

--	--	--	--	--	--

1-3-3-②. 科学研究費助成事業等の採択状況（平成29年度令和5年度）【単独・NW個・I

区分	平成29年度令和5年度					
	件数		採択率	金額(千円)		
	区分	応募 件	採択 件	採択率 %	合計 (千円)	上:直接経費 下:間接経費
科学研究費助成事業						
特別推進研究	新規 継続				0	
新学術領域研究(研究領域提案型)	新規 継続				0	
学術変革領域研究(A)	新規 継続				0	
学術変革領域研究(B)	新規 継続				0	
基盤研究(S)	新規 継続				0	
基盤研究(A)	新規 継続				0	
基盤研究(B)	新規 継続				0	
基盤研究(C)	新規 継続				0	
挑戦的研究(開拓)	新規 継続				0	
挑戦的研究(萌芽)	新規 継続				0	
若手研究	新規 継続				0	
若手研究(A)	新規 継続				0	
若手研究(B)	新規 継続				0	
研究活動スタート支援	新規 継続				0	
特別研究促進費	新規 継続				0	
研究成果公開促進費	新規 継続				0	
国際先導研究	新規 継続				0	
国際共同研究強化 (旧・国際共同研究強化(A))	新規 継続				0	
海外連携研究 (旧・国際共同研究強化(B))	新規 継続				0	
帰国発展研究	新規 継続				0	
小計	新規 継続	0	0 0		0	0 0
その他の補助金等						
科学研究費助成事業を除く文 部科学省の補助金	新規 継続				0	
文部科学省以外の府省庁の 補助金等	新規 継続				0	
地方公共団体・民間助成団体 等の研究費	新規 継続				0	
小計	新規 継続	0	0 0		0	0 0
計	新規 継続	0	0 0		0	0 0

○平成29年度令和5年度における教員一人当たりの採択件数及び金額

教員数 : 0 人

科学研究費助成事業(新規+継続) : 件 千円

科学研究費助成事業(新規+継続)+その他の補助金等 : 件 千円

〔単位:千円〕

その他の補助金等の内訳（平成29年度令和5年度）				
No.	研究課題名(制度名)	支出機関名	平成29年度令和5年度受入額	期間
1	(例)○○に関する研究(○○○○プログラム)	○×△省	800	H28R5～H31R8

1-3-3-③. 科学研究費助成事業等の採択状況（平成30年度令和6年度）【単独・NW個・】

区分	平成30年度令和6年度					
	件数		採択率	金額(千円)		
	区分	応募 件		合計 (千円)	上:直接経費 下:間接経費	
科学研究費助成事業			%			
特別推進研究	新規			0		
	継続					
新学術領域研究(研究領域提案型)	新規			0		
	継続					
学術変革領域研究(A)	新規			0		
	継続					
学術変革領域研究(B)	新規			0		
	継続					
基盤研究(S)	新規			0		
	継続					
基盤研究(A)	新規			0		
	継続					
基盤研究(B)	新規			0		
	継続					
基盤研究(C)	新規			0		
	継続					
挑戦的研究(開拓)	新規			0		
	継続					
挑戦的研究(萌芽)	新規			0		
	継続					
若手研究	新規			0		
	継続					
研究活動スタート支援	新規			0		
	継続					
特別研究促進費	新規			0		
	継続					
研究成果公開促進費	新規			0		
	継続					
国際先導研究	新規			0		
	継続					
国際共同研究強化(旧・国際共同研究強化(A))	新規			0		
	継続					
海外連携研究(旧・国際共同研究強化(B))	新規			0		
	継続					
帰国発展研究	新規			0		
	継続					
小計	新規	0	0	0	0	0
	継続		0			0
その他の補助金等						
科学研究費助成事業を除く文部科学省の補助金	新規			0		
	継続					
文部科学省以外の府省庁の補助金等	新規			0		
	継続					
地方公共団体・民間助成団体等の研究費	新規			0		
	継続					
小計	新規	0	0	0	0	0
	継続		0			0
計	新規	0	0	0	0	0
	継続		0			0

○平成30年度令和6年度における教員一人当たりの採択件数及び金額
科学研究費助成事業(新規＋継続) : 教員数 : 0 人
科学研究費助成事業(新規＋継続)＋その他の補助金等 : 件 千円
件 千円
〔単位:千円〕

その他の補助金等の内訳（平成30年度令和6年度）				
No.	研究課題名(制度名)	支出機関名	平成30年度令和6年度受入額	期間
1	(例)〇〇に関する研究(〇〇〇〇プログラム)	〇×△省	800	H28R5～H31R8

1-3-3-④. 科学研究費助成事業等の採択状況（令和~~元~~7年度）【単独・NW個・国際】

区分	令和 元 7年度					
	件数		採択率	金額(千円)		
	区分	応募 件		採択 件	合計 (千円)	上:直接経費 下:間接経費
科学研究費助成事業				%		
特別推進研究	新規				0	
特別推進研究	継続					
新学術領域研究(研究領域提案型)	新規				0	
新学術領域研究(研究領域提案型)	継続					
学術変革領域研究(A)	新規				0	
学術変革領域研究(A)	継続					
学術変革領域研究(B)	新規				0	
学術変革領域研究(B)	継続					
基盤研究(S)	新規				0	
基盤研究(S)	継続					
基盤研究(A)	新規				0	
基盤研究(A)	継続					
基盤研究(B)	新規				0	
基盤研究(B)	継続					
基盤研究(C)	新規				0	
基盤研究(C)	継続					
挑戦的研究(開拓)	新規				0	
挑戦的研究(開拓)	継続					
挑戦的研究(萌芽)	新規				0	
挑戦的研究(萌芽)	継続					
若手研究	新規				0	
若手研究	継続					
研究活動スタート支援	新規				0	
研究活動スタート支援	継続					
特別研究促進費	新規				0	
特別研究促進費	継続					
研究成果公開促進費	新規				0	
研究成果公開促進費	継続					
国際先導研究	新規				0	
国際先導研究	継続					
国際共同研究強化 (旧・国際共同研究強化(A))	新規				0	
国際共同研究強化 (旧・国際共同研究強化(A))	継続					
海外連携研究 (旧・国際共同研究強化(B))	新規				0	
海外連携研究 (旧・国際共同研究強化(B))	継続					
帰国発展研究	新規				0	
帰国発展研究	継続					
小計	新規	0	0		0	0
小計	継続		0			0
その他の補助金等						
科学研究費助成事業を除く文 部科学省の補助金	新規				0	
科学研究費助成事業を除く文 部科学省の補助金	継続					
文部科学省以外の府省庁の 補助金等	新規				0	
文部科学省以外の府省庁の 補助金等	継続					
地方公共団体・民間助成団体 等の研究費	新規				0	
地方公共団体・民間助成団体 等の研究費	継続					
小計	新規	0	0		0	0
小計	継続		0			0
計	新規	0	0		0	0
計	継続		0			0

○令和~~元~~7年度における教員一人当たりの採択件数及び金額：

科学費助成事業(新規＋継続)：件数：0人

科学費助成事業(新規＋継続)＋その他の補助金等：件数：0人

金額：0千円

金額：0千円

[単位:千円]

その他の補助金等の内訳（令和 元 7年度）				
No.	研究課題名(制度名)	支出機関名	令和 元 7年度受入額	期間
1	(例)○○に関する研究(○○○○プログラム)	○×△省	800	H30R6～R39

1-3-3-⑤. 科学研究費助成事業等の採択状況（令和28年度）【単独・NW個・国際】

区分	令和28年度					
	区分	件数		採択率	金額(千円)	
		応募 件	採択 件		合計 (千円)	上:直接経費 下:間接経費
科学研究費助成事業						
特別推進研究	新規				0	
	継続					
新学術領域研究(研究領域提案型)	新規				0	
	継続					
学術変革領域研究(A)	新規				0	
	継続					
学術変革領域研究(B)	新規				0	
	継続					
基盤研究(S)	新規				0	
	継続					
基盤研究(A)	新規				0	
	継続					
基盤研究(B)	新規				0	
	継続					
基盤研究(C)	新規				0	
	継続					
挑戦的研究(開拓)	新規				0	
	継続					
挑戦的研究(萌芽)	新規				0	
	継続					
若手研究	新規				0	
	継続					
研究活動スタート支援	新規				0	
	継続					
特別研究促進費	新規				0	
	継続					
研究成果公開促進費	新規				0	
	継続					
国際先導研究	新規				0	
	継続					
国際共同研究強化(旧・国際共同研究強化(A))	新規				0	
	継続					
海外連携研究(旧・国際共同研究強化(B))	新規				0	
	継続					
帰国発展研究	新規				0	
	継続					
小計	新規	0	0		0	0
	継続		0			0
その他の補助金等						
科学研究費助成事業を除く文部科学省の補助金	新規				0	
	継続					
文部科学省以外の府省庁の補助金等	新規				0	
	継続					
地方公共団体・民間助成団体等の研究費	新規				0	
	継続					
小計	新規	0	0		0	0
	継続		0			0
計	新規	0	0		0	0
	継続		0			0

○令和28年度における教員一人当たりの採択件数及び金額：

教員数：0人

科学研究費助成事業(新規＋継続)：件

科学研究費助成事業(新規＋継続)＋その他の補助金等：件

千円

千円

[単位:千円]

その他の補助金等の内訳（令和28年度）				
No.	研究課題名(制度名)	支出機関名	令和28年度受入額	期間
1	(例)○○に関する研究(○○○○プログラム)	○×△省	800	H30R6～R39

1-3-3-⑥. 科学研究費助成事業等の採択状況（平均）【単独・NW個・国際】

区分	平均					
	区分	件数		採択率	金額(千円)	
		応募 件	採択 件		合計 (千円)	上:直接経費 下:間接経費
科学研究費助成事業	特別推進研究	新規			0	
		継続				
	新学術領域研究(研究領域提案型)	新規		【 削除理由】 評価用調書としては細分化され過ぎているため		
		継続				
	学術変革領域研究(A)	新規			0	
		継続				
	学術変革領域研究(B)	新規			0	
		継続				
	基盤研究(S)	新規			0	
		継続				
	基盤研究(A)	新規			0	
		継続				
	基盤研究(B)	新規			0	
		継続				
	基盤研究(C)	新規			0	
		継続				
	挑戦的研究(開拓)	新規			0	
		継続				
	挑戦的研究(萌芽)	新規			0	
		継続				
	若手研究	新規			0	
		継続				
	若手研究(A)	新規			0	
		継続				
	若手研究(B)	新規			0	
		継続				
	研究活動スタート支援	新規			0	
		継続				
	特別研究促進費	新規			0	
		継続				
	研究成果公開促進費	新規			0	
		継続				
	国際先導研究	新規			0	
		継続				
	国際共同研究強化 (R4まで国際共同研究強化 (A))	新規			0	
		継続				
	国際共同研究強化 (R4まで国際共同研究強化 (B))	新規			0	
		継続				
	帰国発展研究	新規			0	
		継続				
小計		新規	0	0	0	
その他の補助金等		継続	0			
	科学研究費助成事業を除く文 部科学省の補助金	新規			0	
		継続				
	文部科学省以外の府省庁の 補助金等	新規			0	
		継続				
	地方公共団体・民間助成団体 等の研究費	新規			0	
		継続				
小計		新規	0	0	0	0
		継続		0		0
		新規	0	0	0	0
計		継続		0		0

○平均 教員一人当たりの採択件数及び金額：

教員数：

0人

科学研究費助成事業(新規＋継続)：

件

千円

科学研究費助成事業(新規＋継続)＋その他の補助金等：

件

千円

1-3-4. その他の外部資金受入状況

1-3-4-①. 民間等との共同研究【単独・NW個・国際】

〔単位：千円〕

	成28年度令和4年度	成29年度令和5年度	成30年度令和6年度	令和元7年度	令和28年度	平均
件数						
金額						
No.	研究課題名			相手方機関名	受入額	期間
1	(例)〇〇に関する研究(〇〇〇〇プログラム)			株式会社〇〇	20	H28R4～H29R5

1-3-4-②. 受託研究【単独・NW個・国際】

〔単位：千円〕

	成28年度令和4年度	成29年度令和5年度	成30年度令和6年度	令和元7年度	令和28年度	平均
件数						
金額						
No.	研究課題名(制度名)			相手方機関名	受入額	期間
1	(例)〇〇に関する研究(〇〇〇〇プログラム)			(独)〇〇研究機構	120	H28R4～H31R7

1-3-4-③. 奨学寄附金【単独・NW個・国際】

〔単位：千円〕

	成28年度令和4年度	成29年度令和5年度	成30年度令和6年度	令和元7年度	令和28年度	平均
件数						
金額						
No.	寄附金支出元				受入額	受入年度
1	(例)(公財)〇〇研究振興財団				10	H28R4～H29R5

1-4. 研究施設の国際交流状況

1-4-1. 学術国際交流協定の状況【~~単独~~-NW~~個~~-国際】

協定総数		平成28年度令和4年度	平成29年度令和5年度	平成30年度令和6年度	令和元7年度	令和28年度	平均	〔単位：人〕	
							0.0		
年度	締結年月	終了予定年月	相手国	機関名	協定名	分野	受入人数	派遣人数	
平成28 年度令 和4年度	(例) (平成) 00年00月	(令和) 00年00 月	〇〇国	□□大学△ △研究所	〇〇分野における学術国際交 流協定	〇〇分野	5	2	
	【一部変更】 回答対象を国際拠点のみに変更								
	【変更理由】 単独型拠点、NW型拠点については、認定の基準及び評価の観点 に直接的に関連する項目ではないため								
							0	0	
平成29 年度令 和5年度									
合 計							0	0	

平成30 年度令 和6年度								
合 計							0	0
令和元7 年度								
合 計							0	0
令和28 年度								
合 計							0	0
平 均							0	0

1-4-2. 国際的な研究プロジェクトへの参加状況【**単独・NW個・国際**】

総数		28年度令和4	29年度令和5	30年度令和6	令和元7年度	令和28年度	平均
							0.0
年度	参加期間	相手国名	研究機関名	研究プロジェクト等の概要		関係研究者名	
平成28 年度令 和4年度	【一部変更】 回答対象を国際拠点のみに変更 【変更理由】 単独型拠点、NW型拠点については、認定の基準及び評価の観点に直接的に関連する項目ではないため						
平成29 年度令 和5年度							
平成30 年度令 和6年度							
令和元7 年度							
令和28 年度							

1-4-3. 国際的な研究プロジェクトの長を務めた研究者の在籍状況【**単独・NW個・国際**】

《国際性の観点》

代表研究者名	研究プロジェクト等の概要・成果	実施期間	参加者(国)の規模
	【一部変更】 回答対象を国際拠点のみに変更 【変更理由】 単独型拠点、NW型拠点については、認定の基準及び評価の観点に直接的に関連する項目ではないため		

--	--	--	--

1-4-4. 有力な国際会議等での講演・発表・報告等の実施状況【~~単独~~・NW個・~~国際~~】

《国際性の観点》

総数	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	平均	〔単位：人〕	
開催期間	形態(区分)	国際会議等の名称		概要		参加者(国)の規模		
【一部変更】 回答対象を国際拠点のみに変更 【変更理由】 単独型拠点、NW型拠点については、認定の基準及び評価の観点に直接的に関連する項目ではないため								

1-4-5. 研究者の海外派遣状況・外国人研究者の招へい状況(延べ人数)【単独・NW個・国際】

〔単位:人〕

		平成28年度令和4年度		平成29年度令和5年度		平成30年度令和6年度	
		派遣状況	招へい状況	派遣状況	招へい状況	派遣状況	招へい状況
合計		0	0	0	0	0	0
事業区分	文部科学省事業						
	日本学術振興会事業						
	当該法人による事業						
	その他の事業						
派遣先国	①アジア	【 削除理由】 評価用調書としては細分化され過ぎているため					
	②北米						
	③中南米						
	④ヨーロッパ						
	⑤オセアニア						
	⑥中東						
	⑦アフリカ						
		令和 27 7年度		令和28年度		平均	
		派遣状況	招へい状況	派遣状況	招へい状況	派遣状況	招へい状況
合計		0	0	0	0	0.0	0.0
事業区分	文部科学省事業					0.0	0.0
	日本学術振興会事業					0.0	0.0
	当該法人による事業					0.0	0.0
	その他の事業					0.0	0.0
派遣先国	①アジア	【 削除理由】 評価用調書としては細分化され過ぎているため				0.0	0.0
	②北米					0.0	0.0
	③中南米					0.0	0.0
	④ヨーロッパ					0.0	0.0
	⑤オセアニア					0.0	0.0
	⑥中東					0.0	0.0
	⑦アフリカ					0.0	0.0

1-4-6. 外国人研究者の受入や国際的な連携等を促進するための取組状況【単独・NW個・国際】

記述様式(○ページ)参照 ※本欄には記入せず記述様式(word様式)に記入すること

1-4-7. その他、国際研究協力活動の状況【単独・NW個・国際】

〔単位：人〕

年度	事業名	概要	受入人数	派遣人数
平成28 年度令 和4年度				
合 計			0	0
平成29 年度令 和5年度				
合 計			0	0
平成30 年度令 和6年度				
合 計			0	0
令和 元 7 年度				
合 計			0	0
令和28 年度				
合 計			0	0

1-5. 研究施設の教育活動・人材育成

1-5-1. 大学院生等の受入状況【単独・NW個・国際】

〔単位：人〕

区 分	平成28年度令和4年度		平成29年度令和5年度		平成30年度令和6年度		令和元7年度		令和28年度		平均	
	うち外国人		うち外国人		うち外国人		うち外国人		うち外国人		うち外国人	
博士後期課程												
うち社会人												
修士・博士前期課程												
うち社会人												
学 部 生												
合 計	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0.0	0.0

1-5-2. 当該研究所等・施設を利用して学位を取得した大学院生数【単独・NW個・国際】

〔単位：人〕

区 分	平成28年度令和4年度		平成29年度令和5年度		平成30年度令和6年度		令和元7年度		令和28年度		平均	
	学内	学外	学内	学外	学内	学外	学内	学外	学内	学外	学内	学外
博士号取得者数												

1-5-3. 留学生の受入状況【単独・NW個・国際】

〔単位：人〕

区 分	平成28年度令和4年度	平成29年度令和5年度	平成30年度令和6年度	令和元7年度	令和28年度	平均
①アジア						0
②北米						0
③中南米						0
④ヨーロッパ						0
⑤オセアニア						0
⑥中東						0
⑦アフリカ						0
合計	0	0	0	0	0	0

1-5-4. その他、学部・研究科等との教育上の連携や協力の状況【単独・NW個・国際】

記述様式(○ページ)参照 ※本欄には記入せず記述様式(word様式)に記入すること

2. 共同利用・共同研究拠点の状況

2-1. 拠点の活動状況等

2-1-1. 実施計画及び実施状況

2-1-1-①. 実施計画及び実施状況(平成28年度令和4年度)【単独・NW総・国際】

平成28年度令和4年度実施計画	
記述様式(○ページ)参照	※本欄には記入せず記述様式(word様式)に記入すること
平成28年度令和4年度実施状況	
記述様式(○ページ)参照	※本欄には記入せず記述様式(word様式)に記入すること

2-1-1-②. 実施計画及び実施状況(平成29年度令和5年度)【単独・NW総・国際】

平成29年度令和5年度実施計画	
記述様式(○ページ)参照	※本欄には記入せず記述様式(word様式)に記入すること
平成29年度令和5年度実施状況	
記述様式(○ページ)参照	※本欄には記入せず記述様式(word様式)に記入すること

2-1-1-③. 実施計画及び実施状況(平成30年度令和6年度)【単独・NW総・国際】

平成30年度令和6年度実施計画	
記述様式(○ページ)参照	※本欄には記入せず記述様式(word様式)に記入すること
平成30年度令和6年度実施状況	
記述様式(○ページ)参照	※本欄には記入せず記述様式(word様式)に記入すること

2-1-1-④. 実施計画及び実施状況(令和元7年度)【単独・NW総・国際】

令和元7年度実施計画	
記述様式(○ページ)参照	※本欄には記入せず記述様式(word様式)に記入すること
令和元7年度実施状況	
記述様式(○ページ)参照	※本欄には記入せず記述様式(word様式)に記入すること

2-1-1-⑤. 実施計画及び実施状況(令和28年度)【単独・NW総・国際】

令和28年度実施計画	
記述様式(○ページ)参照	※本欄には記入せず記述様式(word様式)に記入すること
令和28年度実施状況	
記述様式(○ページ)参照	※本欄には記入せず記述様式(word様式)に記入すること

2-1-1-⑥. 実施計画の達成難易度・挑戦性【単独・NW総・国際】

記述様式(○ページ)参照 ※本欄には記入せず記述様式(word様式)に記入すること (記入要領に記入)実施計画の達成難易度や挑戦性(学術的・技術的な難易度、野心的な目標設定等)について、拠点認定時の背景も踏まえ、簡潔に記入。計画策定時に想定されたりリスク要因や課題、及びそれらの克服に向けた取組状況がある場合には、適宜言及。	
【修正内容】 「実施計画の達成難易度・挑戦性」の記入欄を追加 【修正理由】 計画達成度の評価の参考情報として取り扱うため	

2-1-2. 共同利用・共同研究拠点の運営体制

2-1-2-①. 運営委員会等の開催実績【単独・NW総・国際】

委員会名等	平成28年度令和4年度	平成29年度令和5年度	平成30年度令和6年度
	回	回	回
	令和元7年度	令和28年度	平均
	回	回	回

2-1-2-②. 運営委員会等の所属者名等【単独・NW総・国際
委員会名【 】

【削除理由】
評価用調書としては細分化され過ぎているため

氏名	所属機関名	役職名	専門分野	委員構成

委員構成人数

施設内	学内	学外	国外

(単位:人)

【削除理由】
評価用調書としては細分化され過ぎているため

2-1-2-③. 共同研究委員会等の所属者名等(委員会を設置している場合に記入【単独・NW総・国際】
委員会名【 】

氏名	所属機関名	役職名	専門分野	委員構成

※運営委員会等が、共同研究委員会等の役割を担っている場合は記入を省略して構いません。

委員構成人数

施設内	学内	学外	国外

(単位:人)

2-1-3. 研究活動の不正行為並びに研究費の不正使用等に係る事前防止、事後処理及び再発防止への対応【単独・NW個・国際】

記述様式(○ページ)参照 ※本欄には記入せず記述様式(word様式)に記入すること

2-1-4. その他、拠点運営に係る特色ある取組(該当あれば)【単独・NW総・国際】

記述様式(○ページ)参照 ※本欄には記入せず記述様式(word様式)に記入すること

2-2. 共同利用・共同研究の実施状況

2-2-1. 共同利用・共同研究による成果

2-2-1-①. 共同利用・共同研究による特筆すべき研究成果(国際的な研究成果・特許を含む)【単独・NW総・NW個

1	成果の概要(150字程度)		
	当該成果をまとめた代表的な論文あるいは研究書等		
	発表年月	論文名または研究書名	研究代表者又は著作者名
2	成果の概要(150字程度)		
	当該成果をまとめた代表的な論文あるいは研究書等		
	発表年月	論文名または研究書名	研究代表者又は著作者名
3	成果の概要(150字程度)		
	当該成果をまとめた代表的な論文あるいは研究書等		
	発表年月	論文名または研究書名	研究代表者又は著作者名
4	成果の概要(150字程度)		
	当該成果をまとめた代表的な論文あるいは研究書等		
	発表年月	論文名または研究書名	研究代表者又は著作者名
5	成果の概要(150字程度)		
	当該成果をまとめた代表的な論文あるいは研究書等		
	発表年月	論文名または研究書名	研究代表者又は著作者名

※共同利用・共同研究による国際的にも優れた研究成果や産業・社会活動等に大きな影響を与えた研究成果について

5件まで厳選して記入し、主なもの2件について別紙ひな型を使用し、ポンチ絵を作成してください。

2-2-1-②. 共同利用・共同研究活動が発展したプロジェクト等【単独・NW総・NW個・国際】

プロジェクト名	主な財源	プロジェクト期間	プロジェクトの概要
【削除理由】 評価用調書としては細分化され過ぎているため			
※プロジェクト研究に発展した共同利用・共同研究がある場合、そのプロジェクト研究の名称と財源（国の補助事業等）、期間、概要を記入してください。			

2-2-1-②③. 拠点における受賞状況(国際的な賞を含む)【単独・NW総・NW個・国際】

受賞総数	28年度令和4	29年度令和5	30年度令和6	令和元7年度	令和28年度	平均
						0.0
受賞者氏名	賞名	受賞年月	受賞対象となった研究課題名等			
【一部変更】 国際的な賞も含めて記入するように変更 【変更理由】 「2-2-2-③. 拠点における国際的な賞の受賞状況」を削除するため						

2-2-2. 共同利用・共同研究による特筆すべき国際的な成果

《国際性の観点》

2-2-2-①. 共同利用・共同研究による特筆すべき国際的な研究成果(特許を含む)【単独・NW総・NW個】

1	成果の概要(150字程度)		
	【削除理由】 「2-2-1. 共同利用・共同研究による成果」と統合可能なため		
	当該成果をまとめた代表的な論文あるいは研究書等		
	発表年月	論文名または研究書名	研究代表者又は著作者名
2	成果の概要(150字程度)		
	当該成果をまとめた代表的な論文あるいは研究書等		
	発表年月	論文名または研究書名	研究代表者又は著作者名
3	成果の概要(150字程度)		
	当該成果をまとめた代表的な論文あるいは研究書等		
	発表年月	論文名または研究書名	研究代表者又は著作者名
4	成果の概要(150字程度)		
	当該成果をまとめた代表的な論文あるいは研究書等		
	発表年月	論文名または研究書名	研究代表者又は著作者名
5	成果の概要(150字程度)		
	当該成果をまとめた代表的な論文あるいは研究書等		
	発表年月	論文名または研究書名	研究代表者又は著作者名

※共同利用・共同研究による国際的にも優れた研究成果や産業・社会活動等に大きな影響を与えた研究成果について5件まで厳選して記入し、主なもの2件について別紙ひな型を使用し、ポンチ絵を作成してください。

2-2-2-②. 共同利用・共同研究活動が発展したプロジェクト等【単独・NW総・NW個】

プロジェクト名	主な財源	プロジェクト期間	プロジェクトの概要
【削除理由】 評価用調書としては細分化され過ぎているため			

※プロジェクト研究に発展した共同利用・共同研究がある場合、そのプロジェクト研究の名称と財源（国の補助事業等）、期間、概要を記入してください。

2-2-2-③. 拠点における国際的な賞の受賞状況【単独・NW総・NW個】

受賞総数	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	平均
受賞者氏名	賞名		受賞年月	受賞対象となった研究課題名等		
【削除理由】 「2-2-1. 共同利用・共同研究による成果」と統合可能なため						

2-2-3. 共同利用・共同研究による成果として発表された論文数

○共同利用・共同研究による成果として発表された論文の総数【単独・NW総・NW個】

区分	平成28年度 令和4年度	うち国際学術誌掲 載論文数	TOP10%補正論文数	TOP10%補正論文 数の割合	備考
化学	0 (0)	0 (0)	0		
材料科学	0 (0)	0 (0)	0		
物理学	0 (0)	0 (0)	0		
計算機&数学	0 (0)	0 (0)	0		
工学	0 (0)	0 (0)	0		
環境&地球科学	0 (0)	0 (0)	0		
臨床医学	0 (0)	0 (0)	0		
基礎生命科学	0 (0)	0 (0)	0		
人文社会系	0 (0)	0 (0)	0		
合計	0 (0)	0 (0)	0		
区分	平成29年度 令和5年度	うち国際学術誌掲 載論文数	TOP10%補正論文数	TOP10%補正論文 数の割合	備考
化学	0 (0)	0 (0)	0		
材料科学	0 (0)	0 (0)	0		
物理学	0 (0)	0 (0)	0		
計算機&数学	0 (0)	0 (0)	0		
工学	0 (0)	0 (0)	0		
環境&地球科学	0 (0)	0 (0)	0		
臨床医学	0 (0)	0 (0)	0		
基礎生命科学	0 (0)	0 (0)	0		
人文社会系	0 (0)	0 (0)	0		
合計	0 (0)	0 (0)	0		
区分	平成30年度 令和6年度	うち国際学術誌掲 載論文数	TOP10%補正論文数	TOP10%補正論文 数の割合	備考
化学	0 (0)	0 (0)	0		
材料科学	0 (0)	0 (0)	0		
物理学	0 (0)	0 (0)	0		
計算機&数学	0 (0)	0 (0)	0		
工学	0 (0)	0 (0)	0		
環境&地球科学	0 (0)	0 (0)	0		
臨床医学	0 (0)	0 (0)	0		
基礎生命科学	0 (0)	0 (0)	0		
人文社会系	0 (0)	0 (0)	0		
合計	0 (0)	0 (0)	0		
区分	令和元7度	うち国際学術誌掲 載論文数	TOP10%補正論文数	TOP10%補正論文 数の割合	備考
化学	0 (0)	0 (0)	0		
材料科学	0 (0)	0 (0)	0		
物理学	0 (0)	0 (0)	0		
計算機&数学	0 (0)	0 (0)	0		
工学	0 (0)	0 (0)	0		
環境&地球科学	0 (0)	0 (0)	0		
臨床医学	0 (0)	0 (0)	0		
基礎生命科学	0 (0)	0 (0)	0		
人文社会系	0 (0)	0 (0)	0		
合計	0 (0)	0 (0)	0		

区分	令和28年度				備考
		うち国際学術誌掲載論文数	TOP10%補正論文数	TOP10%補正論文数の割合	
化学	0 (0)	0 (0)	0		
材料科学	0 (0)	0 (0)	0		
物理学	0 (0)	0 (0)	0		
計算機&数学	0 (0)	0 (0)	0		
工学	0 (0)	0 (0)	0		
環境&地球科学	0 (0)	0 (0)	0		
臨床医学	0 (0)	0 (0)	0		
基礎生命科学	0 (0)	0 (0)	0		
人文社会系	0 (0)	0 (0)	0		
合計	0 (0)	0 (0)	0		
区分	平均	うち国際学術誌掲載論文数	TOP10%補正論文数	TOP10%補正論文数の割合	備考
化学	0 (0)	0 (0)	0		
材料科学	0 (0)	0 (0)	0		
物理学	0 (0)	0 (0)	0		
計算機&数学	0 (0)	0 (0)	0		
工学	0 (0)	0 (0)	0		
環境&地球科学	0 (0)	0 (0)	0		
臨床医学	0 (0)	0 (0)	0		
基礎生命科学	0 (0)	0 (0)	0		
人文社会系	0 (0)	0 (0)	0		
合計	0 (0)	0 (0)	0		

2-2-3-①. 拠点に所属する者(大学院生を含む)のみの論文【単独・NW総・NW個】

区分	平成28年度 令和4年度	うち国際学術誌掲載論文数	TOP10%補正論文数	TOP10%補正論文数の割合	備考
化学					
材料科学					
物理学					
計算機&数学					
工学					
環境&地球科学					
臨床医学					
基礎生命科学					
人文社会系					
合計	0	0	0		
区分	平成29年度 令和5年度	うち国際学術誌掲載論文数	TOP10%補正論文数	TOP10%補正論文数の割合	備考
化学					
材料科学					
物理学					
計算機&数学					
工学					
環境&地球科学					
臨床医学					
基礎生命科学					
人文社会系					
合計	0	0	0		
区分	平成30年度 令和6年度	うち国際学術誌掲載論文数	TOP10%補正論文数	TOP10%補正論文数の割合	備考
化学					
材料科学					
物理学					
計算機&数学					
工学					
環境&地球科学					
臨床医学					
基礎生命科学					
人文社会系					
合計	0	0	0		
区分	令和元7度	うち国際学術誌掲載論文数	TOP10%補正論文数	TOP10%補正論文数の割合	備考
化学					
材料科学					
物理学					
計算機&数学					
工学					
環境&地球科学					
臨床医学					
基礎生命科学					
人文社会系					
合計	0	0	0		

区分	令和28年度	うち国際学術誌掲載論文数	TOP10%補正論文数	TOP10%補正論文数の割合	備考
化学					
材料科学					
物理学					
計算機&数学					
工学					
環境&地球科学					
臨床医学					
基礎生命科学					
人文社会系					
合計	0	0	0		
区分	平均	うち国際学術誌掲載論文数	TOP10%補正論文数	TOP10%補正論文数の割合	備考
化学					
材料科学					
物理学					
計算機&数学					
工学					
環境&地球科学					
臨床医学					
基礎生命科学					
人文社会系					
合計	0	0	0		

2-2-3-②. 拠点に所属する者と拠点以外に所属する者(国外の研究機関に所属する者を除く)の論文【単独・NW総・NW個】

区分	平成28年度 令和4年度	うち国際学術誌掲 載論文数	TOP10%補正論文数	TOP10%補正論文 数の割合	備考
化学	(0)	(0)			
材料科学	(0)	(0)			
物理学	(0)	(0)			
計算機&数学	(0)	(0)			
工学	(0)	(0)			
環境&地球科学	(0)	(0)			
臨床医学	(0)	(0)			
基礎生命科学	(0)	(0)			
人文社会系	(0)	(0)			
合計	0 (0)	0 (0)	0		
区分	平成29年度 令和5年度	うち国際学術誌掲 載論文数	TOP10%補正論文数	TOP10%補正論文 数の割合	備考
化学	(0)	(0)			
材料科学	(0)	(0)			
物理学	(0)	(0)			
計算機&数学	(0)	(0)			
工学	(0)	(0)			
環境&地球科学	(0)	(0)			
臨床医学	(0)	(0)			
基礎生命科学	(0)	(0)			
人文社会系	(0)	(0)			
合計	0 (0)	0 (0)	0		
区分	平成30年度 令和6年度	うち国際学術誌掲 載論文数	TOP10%補正論文数	TOP10%補正論文 数の割合	備考
化学	(0)	(0)			
材料科学	(0)	(0)			
物理学	(0)	(0)			
計算機&数学	(0)	(0)			
工学	(0)	(0)			
環境&地球科学	(0)	(0)			
臨床医学	(0)	(0)			
基礎生命科学	(0)	(0)			
人文社会系	(0)	(0)			
合計	0 (0)	0 (0)	0		
区分	令和元7年度	うち国際学術誌掲 載論文数	TOP10%補正論文数	TOP10%補正論文 数の割合	備考
化学	(0)	(0)			
材料科学	(0)	(0)			
物理学	(0)	(0)			
計算機&数学	(0)	(0)			
工学	(0)	(0)			
環境&地球科学	(0)	(0)			
臨床医学	(0)	(0)			
基礎生命科学	(0)	(0)			
人文社会系	(0)	(0)			
合計	0 (0)	0 (0)	0		

区分	令和28年度				備考
		うち国際学術誌掲載論文数	TOP10%補正論文数	TOP10%補正論文数の割合	
化学	(0)	(0)			
材料科学	(0)	(0)			
物理学	(0)	(0)			
計算機&数学	(0)	(0)			
工学	(0)	(0)			
環境&地球科学	(0)	(0)			
臨床医学	(0)	(0)			
基礎生命科学	(0)	(0)			
人文社会系	(0)	(0)			
合計	0 (0)	0 (0)	0		
区分	平均	うち国際学術誌掲載論文数	TOP10%補正論文数	TOP10%補正論文数の割合	備考
化学	(0)	(0)			
材料科学	(0)	(0)			
物理学	(0)	(0)			
計算機&数学	(0)	(0)			
工学	(0)	(0)			
環境&地球科学	(0)	(0)			
臨床医学	(0)	(0)			
基礎生命科学	(0)	(0)			
人文社会系	(0)	(0)			
合計	0 (0)	0 (0)	0		

※右側の()内には、拠点に所属する者(大学院生を含む)が、特に重要な役割・高い貢献(ファーストオーサー、コレスポンディングオーサー、ラストオーサー等)を果たしている論文(内数)を記入し、ファーストオーサー、コレスポンディングオーサー、ラストオーサー以外で、論文における重要な役割を果たしているものとして、内数に計上しているものがある場合は、その役割を以下に記入してください。

2-2-3-③. 拠点以外に所属する者(国外の研究機関に所属する者を除く)のみの論文【単独・NW総・NW個】

区分	平成28年度 令和4年度	うち国際学術誌掲 載論文数	TOP10%補正論文数	TOP10%補正論文 数の割合	備考
化学					
材料科学					
物理学					
計算機&数学					
工学					
環境&地球科学					
臨床医学					
基礎生命科学					
人文社会系					
合計	0	0	0		
区分	平成29年度 令和5年度	うち国際学術誌掲 載論文数	TOP10%補正論文数	TOP10%補正論文 数の割合	備考
化学					
材料科学					
物理学					
計算機&数学					
工学					
環境&地球科学					
臨床医学					
基礎生命科学					
人文社会系					
合計	0	0	0		
区分	平成30年度 令和6年度	うち国際学術誌掲 載論文数	TOP10%補正論文数	TOP10%補正論文 数の割合	備考
化学					
材料科学					
物理学					
計算機&数学					
工学					
環境&地球科学					
臨床医学					
基礎生命科学					
人文社会系					
合計	0	0	0		
区分	令和元7年度	うち国際学術誌掲 載論文数	TOP10%補正論文数	TOP10%補正論文 数の割合	備考
化学					
材料科学					
物理学					
計算機&数学					
工学					
環境&地球科学					
臨床医学					
基礎生命科学					
人文社会系					
合計	0	0	0		

区分	令和28年度	うち国際学術誌掲載論文数	TOP10%補正論文数	TOP10%補正論文数の割合	備考
化学					
材料科学					
物理学					
計算機&数学					
工学					
環境&地球科学					
臨床医学					
基礎生命科学					
人文社会系					
合計	0	0	0		
区分	平均	うち国際学術誌掲載論文数	TOP10%補正論文数	TOP10%補正論文数の割合	備考
化学					
材料科学					
物理学					
計算機&数学					
工学					
環境&地球科学					
臨床医学					
基礎生命科学					
人文社会系					
合計	0	0	0		

※拠点における共同利用・共同研究の成果である旨の Acknowledgement(謝辞)等がある論文のみを記入してください。

2-2-3-④. 国内の研究機関(拠点を含む)に所属する者と国外の研究機関に所属する者の論文【単独・NW総・NW個】

区分	平成28年度 令和4年度	うち国際学術誌掲 載論文数	TOP10%補正論文数	TOP10%補正論文 数の割合	備考
化学	(0)	(0)			
材料科学	(0)	(0)			
物理学	(0)	(0)			
計算機&数学	(0)	(0)			
工学	(0)	(0)			
環境&地球科学	(0)	(0)			
臨床医学	(0)	(0)			
基礎生命科学	(0)	(0)			
人文社会系	(0)	(0)			
合計	0 (0)	0 (0)	0		
区分	平成29年度 令和5年度	うち国際学術誌掲 載論文数	TOP10%補正論文数	TOP10%補正論文 数の割合	備考
化学	(0)	(0)			
材料科学	(0)	(0)			
物理学	(0)	(0)			
計算機&数学	(0)	(0)			
工学	(0)	(0)			
環境&地球科学	(0)	(0)			
臨床医学	(0)	(0)			
基礎生命科学	(0)	(0)			
人文社会系	(0)	(0)			
合計	0 (0)	0 (0)	0		
区分	平成30年度 令和6年度	うち国際学術誌掲 載論文数	TOP10%補正論文数	TOP10%補正論文 数の割合	備考
化学	(0)	(0)			
材料科学	(0)	(0)			
物理学	(0)	(0)			
計算機&数学	(0)	(0)			
工学	(0)	(0)			
環境&地球科学	(0)	(0)			
臨床医学	(0)	(0)			
基礎生命科学	(0)	(0)			
人文社会系	(0)	(0)			
合計	0 (0)	0 (0)	0		
区分	令和元7年度	うち国際学術誌掲 載論文数	TOP10%補正論文数	TOP10%補正論文 数の割合	備考
化学	(0)	(0)			
材料科学	(0)	(0)			
物理学	(0)	(0)			
計算機&数学	(0)	(0)			
工学	(0)	(0)			
環境&地球科学	(0)	(0)			
臨床医学	(0)	(0)			
基礎生命科学	(0)	(0)			
人文社会系	(0)	(0)			
合計	0 (0)	0 (0)	0		

区分	令和28年度				備考
		うち国際学術誌掲載論文数	TOP10%補正論文数	TOP10%補正論文数の割合	
化学	(0)	(0)			
材料科学	(0)	(0)			
物理学	(0)	(0)			
計算機&数学	(0)	(0)			
工学	(0)	(0)			
環境&地球科学	(0)	(0)			
臨床医学	(0)	(0)			
基礎生命科学	(0)	(0)			
人文社会系	(0)	(0)			
合計	0 (0)	0 (0)	0		
区分	平均	うち国際学術誌掲載論文数	TOP10%補正論文数	TOP10%補正論文数の割合	備考
化学	(0)	(0)			
材料科学	(0)	(0)			
物理学	(0)	(0)			
計算機&数学	(0)	(0)			
工学	(0)	(0)			
環境&地球科学	(0)	(0)			
臨床医学	(0)	(0)			
基礎生命科学	(0)	(0)			
人文社会系	(0)	(0)			
合計	0 (0)	0 (0)	0		

※拠点に所属する者を含まない論文については、拠点における共同利用・共同研究の成果である旨の Acknowledgement(謝辞)等がある論文のみを記入してください。

※右側の()内には、拠点に所属する者(大学院生を含む)が、特に重要な役割・高い貢献(ファーストオーサー、コレスポンディングオーサー、ラストオーサー等)を果たしている論文(内数)を記入し、ファーストオーサー、コレスポンディングオーサー、ラストオーサー以外で、論文における重要な役割を果たしているものとして、内数に計上しているものがある場合は、その役割を以下に記入してください。

2-2-3-⑤. 国外の研究機関に所属する者のみの論文【単独・NW総・NW個】

区分	平成28年度 令和4年度	うち国際学術誌掲 載論文数	TOP10%補正論文数	TOP10%補正論文 数の割合	備考
化学					
材料科学					
物理学					
計算機&数学					
工学					
環境&地球科学					
臨床医学					
基礎生命科学					
人文社会系					
合計	0	0	0		
区分	平成29年度 令和5年度	うち国際学術誌掲 載論文数	TOP10%補正論文数	TOP10%補正論文 数の割合	備考
化学					
材料科学					
物理学					
計算機&数学					
工学					
環境&地球科学					
臨床医学					
基礎生命科学					
人文社会系					
合計	0	0	0		
区分	平成30年度 令和6年度	うち国際学術誌掲 載論文数	TOP10%補正論文数	TOP10%補正論文 数の割合	備考
化学					
材料科学					
物理学					
計算機&数学					
工学					
環境&地球科学					
臨床医学					
基礎生命科学					
人文社会系					
合計	0	0	0		
区分	令和7年度	うち国際学術誌掲 載論文数	TOP10%補正論文数	TOP10%補正論文 数の割合	備考
化学					
材料科学					
物理学					
計算機&数学					
工学					
環境&地球科学					
臨床医学					
基礎生命科学					
人文社会系					
合計	0	0	0		

区分	令和28年度	うち国際学術誌掲載論文数	TOP10%補正論文数	TOP10%補正論文数の割合	備考
化学					
材料科学					
物理学					
計算機&数学					
工学					
環境&地球科学					
臨床医学					
基礎生命科学					
人文社会系					
合計	0	0	0		
区分	平均	うち国際学術誌掲載論文数	TOP10%補正論文数	TOP10%補正論文数の割合	備考
化学					
材料科学					
物理学					
計算機&数学					
工学					
環境&地球科学					
臨床医学					
基礎生命科学					
人文社会系					
合計	0	0	0		

※拠点における共同利用・共同研究の成果である旨の Acknowledgement(謝辞)等がある論文のみを記入してください。

2-2-3-①～⑤における平均【単独・NW総・NW個】

区分	総数平均	うち国際学術誌掲載論文数	TOP10%補正論文数	TOP10%補正論文数の割合
化学	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0	
材料科学	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0	
物理学	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0	
計算機&数学	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0	
工学	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0	
環境&地球科学	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0	
臨床医学	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0	
基礎生命科学	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0	
人文社会系	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0	
合計	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0	
区分	①平均	うち国際学術誌掲載論文数	TOP10%補正論文数	TOP10%補正論文数の割合
化学				
材料科学				
物理学				
計算機&数学				
工学				
環境&地球科学				
臨床医学				
基礎生命科学				
人文社会系				
合計	0.0	0.0	0.0	
区分	②平均	うち国際学術誌掲載論文数	TOP10%補正論文数	TOP10%補正論文数の割合
化学	(0.0)	(0.0)		
材料科学	(0.0)	(0.0)		
物理学	(0.0)	(0.0)		
計算機&数学	(0.0)	(0.0)		
工学	(0.0)	(0.0)		
環境&地球科学	(0.0)	(0.0)		
臨床医学	(0.0)	(0.0)		
基礎生命科学	(0.0)	(0.0)		
人文社会系	(0.0)	(0.0)		
合計	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0	
区分	③平均	うち国際学術誌掲載論文数	TOP10%補正論文数	TOP10%補正論文数の割合
化学				
材料科学				
物理学				
計算機&数学				
工学				
環境&地球科学				
臨床医学				
基礎生命科学				
人文社会系				
合計	0.0	0.0	0.0	

区分	④平均	うち国際学術誌掲載論文数	TOP10%補正論文数	TOP10%補正論文数の割合
化学	(0.0)	(0.0)		
材料科学	(0.0)	(0.0)		
物理学	(0.0)	(0.0)		
計算機&数学	(0.0)	(0.0)		
工学	(0.0)	(0.0)		
環境&地球科学	(0.0)	(0.0)		
臨床医学	(0.0)	(0.0)		
基礎生命科学	(0.0)	(0.0)		
人文社会系	(0.0)	(0.0)		
合計	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0	
区分	⑤平均	うち国際学術誌掲載論文数	TOP10%補正論文数	TOP10%補正論文数の割合
化学				
材料科学				
物理学				
計算機&数学				
工学				
環境&地球科学				
臨床医学				
基礎生命科学				
人文社会系				
合計	0.0	0.0	0.0	

2-2-3-⑥. 高いインパクトファクターを持つ雑誌等に掲載された場合、その雑誌名、インパクトファクター、掲載論文数、掲載された論文のうち主なものを記載してください。【単独・NW総・NW個・国際】
※拠点以外の研究者については、発表者名にアンダーラインを付してください。

雑誌名	インパクトファクター	掲載論文数	主なもの		
			掲載年月	論文名	発表者名

2-2-3-⑦. インパクトファクターを用いることが適当ではない分野等の場合は、主なものについて記載してください。【単独・NW総・NW個・国際】
※拠点以外の研究者については、発表者名にアンダーラインを付してください。

インパクトファクター以外の指標とその理由				
雑誌等名	掲載論文数	主なもの		
		掲載年月	論文名	発表者名
インパクトファクター以外の指標とその理由				
雑誌等名	掲載論文数	主なもの		
		掲載年月	論文名	発表者名
インパクトファクター以外の指標とその理由				
雑誌等名	掲載論文数	主なもの		
		掲載年月	論文名	発表者名

2-2-3-⑧. 共同利用・共同研究による成果として発行した研究書【単独・NW総・NW個・国際】

研究書数の合計	平成28年度 令和4年度		平成29年度令 和5年度		平成30年度 令和6年度	
	うち国際共著		うち国際共著		うち国際共著	
	令和元7年 度		令和28年度		平均	
	うち国際共著		うち国際共著		うち国際共著	
				0	0	
主なもの						
研究書の名称			編著者名	発行年月	出版社名	

2-2-3-⑨. 分野の特性に応じ、論文及び研究書以外に適切な評価指標について、当該指標と当該分野におけるその評価指標の妥当性・重要性を記載するとともにその成果の実績を記載してください(該当あれば)。【単独・NW総・NW個・国際】

記述様式(○ページ)参照 ※本欄には記入せず記述様式(word様式)に記入すること

2-2-3-⑩. その他、特色ある共同研究活動成果の実績(異分野融合・新分野創出の成果等を含む)についてアピールポイントを記載してください(該当あれば)。【単独・NW総・NW個・国際】

記述様式(○ページ)参照 ※本欄には記入せず記述様式(word様式)に記入すること

2-2-3-⑪. 平成28年度令和4年度以降の実績が含まれる、当該研究所等における被引用論文数の調査・分析を実施している場合は、当該調査の結果を分野ごとに記入し、Q値には、論文に占めるTOP10%補正論文数の割合を記入してください(該当あれば)。(調査実績がない場合は、「該当なし」と記入するものとし、あらためて調査を依頼する必要はありません。)

【単独・NW総・NW個・国際】

分野	被引用数	論文数	Q値	対象期間	調査会社名	備考
(例)物理学	20,000	1,000	5.0	H00.0.0 ~H00.0.0	トムソン・ロイター・プロフェッショナル株式会社	平成令和00年度に調査

2-2-3-⑫. 上記における調査とは別の方法で実施した被引用論文数の調査・分析について、以下にその方法の概要を記入するとともに、調査・分析結果を示す資料を別添にて提出してください(該当あれば)。【単独・NW総・NW個・国際】

2-2-3-⑬. 調査の結果、当該研究所等の研究者の論文のうち、被引用回数が当該研究分野の上位10%以内にランクされた論文(TOP10論文数)がある場合は、直近のデータを分野ごとに記入してください。【単独・NW総・NW個・国際】

分野名	論文名	発表者名	引用数

2-2-3-⑭. 共同利用・共同研究者に対し、論文の謝辞についてどのように記述するよう求めているのか記載してください。【単独・NW総・NW個・国際】

【削除理由】
評価用調書としては細分化され過ぎているため

2-2-4. 共同利用・共同研究の活動状況

2-2-4-①. 共同利用・共同研究課題の採択状況・実施状況【単独・NW総・国際】

年度	採択状況				実施状況							
	公募型				新規分		継続分			合計		
					公募型 実施件数	うち 研究テ ーマ設 定型	うち 国際 共同 研究	公募型 実施件数	うち 研究テ ーマ設 定型	うち 国際 共同 研究	公募型 実施件数	うち 研究テ ーマ設 定型
応募件数	採択件数	採択率(%)	うち国際 共同研究									
H28R4										0	0	0
H29R5	【 削除理由】 評価用調書としては細分化され過ぎているため									0	0	0
H30R6										0	0	0
R+7										0	0	0
R28										0	0	0
平均										0	0	0

2-2-4-②. 共同利用・共同研究課題の概要【単独・NW総・国際】

年度	課題名	概要
1		
2		
3		
4		
5		

※数が膨大になる場合は、主なもの10件に限定して記入してください。

2-2-4-③. 新型コロナウイルス感染症の影響と代替案等の工夫(該当あれば)【単独・NW総・国際】

	【削除理由】 期末評価時点で考慮すべき新型コロナウイルス感染症の影響は限定的と考えられるため	(表式)に記入すること
--	---	-------------

2-2-4-④. 共同利用・共同研究の参加状況
2-2-4-④-1. 共同利用・共同研究の参加状況 (平成28年度令和4年度)【単独・NW総・NW個・国際】

平成28年度令和4年度												備考
区分	機関数	受入人数	外国人 (海外研究者)	若手研究者		大学院生	延べ人数	外国人 (海外研究者)	若手研究者		大学院生	
				40歳未満	35歳以下				40歳未満	35歳以下		
学内(法人内)												
国立大学												
公立大学												
私立大学												
大学共同利用機関法人												
独立行政法人等公的研究機関												
民間機関												
外国機関												
その他												
学外 計	0	0 (0)	0 (0)		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		0 (0)	0 (0)	0 (0)
合計	0	0 (0)	0 (0)		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		0 (0)	0 (0)	0 (0)
【その他の参加状況】												

※受入人数、延べ人数については上段に総数を下段に()で女性の内数を記入してください。
※「学内」の機関数は「学部数」等を記入してください。
※ネットワーク型拠点の場合は、「学内」を「ネットワーク内」として記入してください。

共同利用・共同研究の主な内容 (平成28年度令和4年度)

2-2-4-④-2. 共同利用・共同研究の参加状況(平成29年度令和5年度)【単独・NW総・NW個・国際】

平成29年度令和5年度												備考
区分	機関数	受入人数	外国人 (海外研究者)	若手研究者		大学院生	延べ人数	外国人 (海外研究者)	若手研究者		大学院生	
				40歳未満	35歳以下				40歳未満	35歳以下		
学内(法人内)												
国立大学												
公立大学												
私立大学												
大学共同利用機関法人												
独立行政法人等公的研究機関												
民間機関												
外国機関												
その他												
学外 計	0	0 (0)	0 (0)		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		0 (0)	0 (0)	0 (0)
合計	0	0 (0)	0 (0)		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		0 (0)	0 (0)	0 (0)
【その他の参加状況】												

※受入人数、延べ人数については上段に総数を下段に()で女性の内数を記入してください。
※「学内」の機関数は「学部数」等を記入してください。
※ネットワーク型拠点の場合は、「学内」を「ネットワーク内」として記入してください。

共同利用・共同研究の主な内容(平成29年度令和5年度)

2-2-4-④-3. 共同利用・共同研究の参加状況(平成30年度令和6年度)【単独・NW総・NW個・国際】

平成30年度令和6年度												備考
区分	機関数	受入人数	外国人	若手研究者		大学院生	延べ人数	外国人	若手研究者		大学院生	
			(海外研究者)	40歳未満	35歳以下			(海外研究者)	40歳未満	35歳以下		
学内(法人内)												
国立大学												
公立大学												
私立大学												
大学共同利用機関法人												
独立行政法人等公的研究機関												
民間機関												
外国機関												
その他												
学外 計	0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
合計	0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
【その他の参加状況】												

※受入人数、延べ人数については上段に総数を下段に()で女性の内数を記入してください。
※「学内」の機関数は「学部数」等を記入してください。
※ネットワーク型拠点の場合は、「学内」を「ネットワーク内」として記入してください。

共同利用・共同研究の主な内容(平成30年度令和6年度)

2-2-4-④-4. 共同利用・共同研究の参加状況(令和~~元~~7年度)【単独・NW総・NW個・国際】

令和 元 7年度												備考
区分	機関数	受入人数	外国人	若手研究者		大学院生	延べ人数	外国人	若手研究者		大学院生	
			(海外研究者)	40歳未満	35歳以下			(海外研究者)	40歳未満	35歳以下		
学内(法人内)												
国立大学												
公立大学												
私立大学												
大学共同利用機関法人												
独立行政法人等公的研究機関												
民間機関												
外国機関												
その他												
学外 計	0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
合計	0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
【その他の参加状況】												

※受入人数、延べ人数については上段に総数を下段に()で女性の内数を記入してください。
※「学内」の機関数は「学部数」等を記入してください。
※ネットワーク型拠点の場合は、「学内」を「ネットワーク内」として記入してください。

共同利用・共同研究の主な内容(令和 元 7年度)

2-2-4-④-5. 共同利用・共同研究の参加状況(令和28年度)【単独・NW総・NW個・国際】

令和28年度												備考
区分	機関数	受入人数	海外研究者	若手研究者		大学院生	延べ人数	海外研究者	若手研究者		大学院生	
				40歳未満	35歳以下				40歳未満	35歳以下		
学内(法人内)												
国立大学												
公立大学												
私立大学												
大学共同利用機関法人												
独立行政法人等公的研究機関												
民間機関												
外国機関												
その他												
学外 計	0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
合計	0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
【その他の参加状況】												

※受入人数、延べ人数については上段に総数を下段に()で女性の内数を記入してください。
※「学内」の機関数は「学部数」等を記入してください。
※ネットワーク型拠点の場合は、「学内」を「ネットワーク内」として記入してください。

共同利用・共同研究の主な内容(令和28年度)

2-2-4-④-6. 共同利用・共同研究の参加状況(平均)【単独・NW総・NW個・国際】

平均											
区分	機関数	受入人数	外国人 (海外研究者)	若手研究者		大学院生	延べ人数	外国人 (海外研究者)	若手研究者		大学院生
				40歳 未満	35歳 以下				40歳 未満	35歳 以下	
学内(法人内)	0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
国立大学	0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
公立大学	0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
私立大学	0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
大学共同利用機関法人	0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
独立行政法人等公的研究機関	0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
民間機関	0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
外国機関	0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
その他	0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
学外 計	0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
合計	0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)

※受入人数、延べ人数については上段に総数を下段に()で女性の内数を記入してください。

※「学内」の機関数は「学部数」等を記入してください。

※ネットワーク型拠点の場合は、「学内」を「ネットワーク内」として記入してください。

2-2-4-④-7. 新型コロナウイルス感染症の影響と代替案等の工夫(該当あれば)【単独・NW総・NW個・国際】

【 削除理由】 期末評価時点で考慮すべき新型コロナウイルス感染症の影響は限定的と考えられるため	式)に記入すること
--	-----------

2-2-4-⑤. 共同利用・共同研究の募集に係る特色ある取組(公募や施設利用の募集等に関する情報発信を含む)【単独・NW総・国際】

記述様式(○ページ)参照 ※本欄には記入せず

【削除理由】
評価用調査としては細分化され過ぎているため

2-2-4-⑥. 共同利用・共同研究を通じた人材育成機能の強化【単独・NW総・NW個・国際】

記述様式(○ページ)参照 ※本欄には記入せず記述様式(word様式)に記入すること

2-2-4-⑦. 関連分野発展への取組(夫型プロジェクトの発案・運営、ネットワークの構築、「共用」を含む研究設備の有効活用等)共用を行う施設(EPOCH等)との連携【単独・NW総・NW個・国際】

記述様式(○ページ)参照 ※本欄には

【一部変更】
項目名称を「共用を行う施設(EPOCH等)との連携」に変更

2-2-4-⑧. 多様な連携の取組(多様な研究機関等との連携の取組、産学連携や社会・地域との連携の取組 等)【単独・NW総・NW個・国際】

記述様式(○ページ)参照 ※本欄には記入せず記述様式(word様式)に記入すること

2-2-4-⑨. 研究施設等を置く大学(法人)の機能強化・特色化に係る取組【単独・NW総・NW個・国際】

記述様式(○ページ)参照 ※本欄には記入せず記述様式(word様式)に記入すること

2-2-5. 共同利用・共同研究に係る支援状況

2-2-5-①. 共同利用・共同研究に参加する研究者への支援者数【単独・NW個・国際】

	平成28年度令和4年度		平成29年度令和5年度		平成30年度令和6年度		備考
	専任	兼任	専任	兼任	専任	兼任	
教員数							
技術職員数							
事務職員数							
	令和元7年度		令和28年度		平均		備考
	専任	兼任	専任	兼任	専任	兼任	
教員数							
技術職員数							
事務職員数							

2-2-5-②. 参加する研究者の支援のための特色ある取組(参加を促進するための取組、参加する研究者への支援の状況、参加する研究者の利便性向上等の環境整備の状況等)【単独・NW総・NW個・国際】

記述様式(○ページ)参照 ※本欄には記入せず記述様式(word様式)に記入すること

2-2-5-③. 拠点活動に対する全学的な支援の状況(人員、予算を含む)【単独・NW個・国際】

記述様式(○ページ)参照 ※本欄には記入せず記述様式(word様式)に記入すること

2-2-6. 関連分野の研究者コミュニティの意見の反映状況

○研究者コミュニティの意見や学術動向の把握への取組とその対応状況【単独・NW総・NW個・国際】

【削除理由】
評価用調書としては細分化され過ぎているため

は記入せず記述様式(word様式)に記入すること

2-2-7. 共同利用・共同研究に関するシンポジウム等の実施状況

2-2-7-①. 研究者を対象としたシンポジウム等の実施状況【単独・NW総・NW個・国際】

年 度	シンポジウム・講演会		セミナー・研究会・ワークショップ		その他		合計		備考
	件数	参加人数	件数	参加人数	件数	参加人数	件数	参加人数	
H28 R4							0	0	
							(0)	(0)	
H29 R5							0	0	
							(0)	(0)	
H30 R6							0	0	
							(0)	(0)	
R17							0	0	
							(0)	(0)	
R28							0	0	
							(0)	(0)	
平 均	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	

○参加人数の算定方法

【 削除理由】
評価用調書としては細分化され過ぎているため

主なシンポジウム、研究会等の開催状況

開催期間	形態(区分)	対象	研究会等名称	概要	参加人数

※件数の下段には、国際シンポジウム等の回数(内数)を記入してください。

※参加人数の下段には海外研究者の参加人数(内数)を記入してください。

2-2-7-②. 国際シンポジウム等への参加状況【単独・NW総・NW個・国際】

区分	平成28年度令和4年	平成29年度令和5年	平成30年度令和6年	[単位:件]
参加件数				
区分	令和7年度	令和28年度	平均	[単位:人]
参加件数			0	

参加した主な国際シンポジウム等

	開催時期	国際シンポジウム等名称	参加人数
1			
2			
3			
4			
5			

2-2-7-③. 研究者以外を対象としたシンポジウム等の実施状況【単独・NW総・NW個・国際】

年 度	シンポジウム・講演会		セミナー・公開講座		その他		合計	
	件数	参加人数	件数	参加人数	件数	参加人数	件数	参加人数
H28 R4							0	0
H29 R5							0	0
H30 R6							0	0
R17							0	0
R28							0	0
平均	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

○主なシンポジウム、公開講演会、施設の一般公開等の開催状況

開催期間	形態(区分)	対象	公開講座等名称	概要	参加人数

2-2-7-④. 定期刊行物やホームページ、SNS等による一般社会に対する情報発信の取組【単独・NW総・NW個・国際】

情報発信の手段・手法	概要及び分かりやすい情報発信のための工夫

2-2-7-⑤. 新型コロナウイルス感染症の影響と代替案等の工夫(該当あれば)【単独・NW総・NW個・国際】

【削除理由】 期末評価時点で考慮すべき新型コロナウイルス感染症の影響は限定的と考えられるため	(表式)に記入すること
---	-------------

2-2-8. 新型コロナウイルスの影響に伴う活動状況(該当あれば)	
2-2-8-①. 新型コロナウイルスの影響に伴う課題等に対する取組状況【単独・NW総・NW個・国際】	
【削除理由】 期末評価時点で考慮すべき新型コロナウイルス感染症の影響は限定的と考えられるため	に記入すること
2-2-8-②. その他、新型コロナウイルスによる影響と対応状況【単独・NW総・NW個・国際】	
記述様式(○ページ)参照 ※本欄には記入せず記述様式(word様式)に記入すること	

2－3. 共同利用・共同研究に供する施設、設備、資料及びデータ等の利用状況等

2-3-①. 施設、設備の利用状況等【単独・NW個・国際】

	研究施設・設備名	性能	施設・設備の概要及び目的									
1												
	稼動状況		令和28年度	令和4年度	令和29年度	令和5年度	令和30年度	令和6年度	令和元7年度	令和28年度	平均	
	使用者の所属機関		年間使用人数		年間使用人数		年間使用人数		年間使用人数		年間使用人数	
				共同利用者数		共同利用者数		共同利用者数		共同利用者数		共同利用者数
	学内(法人内)										0.0	0.0
	国立大学										0.0	0.0
	公立大学										0.0	0.0
	私立大学										0.0	0.0
	大学共同利用機関法人										0.0	0.0
	独立行政法人等公的研究機関										0.0	0.0
	民間機関										0.0	0.0
	外国機関										0.0	0.0
	その他										0.0	0.0
	学外 計		0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	合計		0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
			令和28年度	令和4年度	令和29年度	令和5年度	令和30年度	令和6年度	令和元7年度	令和28年度	平均	
	稼働率(b/a)											
	年間稼動可能時間(a)										0.0	
	年間稼動時間(b)=(c)+(d)+(e)		0		0		0		0		0.0	
	【一部変更】 記載件数を最大10件から最大5件に変更										0.0	
											0.0	
(c)、(d)以外の利用に供した時間(e)										0.0		

※数が膨大になる場合は、主なもの10件に限定して記入してください。

※世界／国内最高性能をもつ施設・設備の場合は、「性能」欄に○(世界最高)、△(国内最高)を記入し、「施設・設備の概要及び目的」欄にどの点が世界/国内最高性能であるのかを記入してください。

※年間使用人数、共同利用者数については延べ人数で算出してください。

※年間稼働可能時間とは、当該設備のメンテナンスに係る時間等を除き、電源投入の有無に関わらず、当該設備を利用に供することが可能な状態にある時間を指します。

※年間稼働時間とは、利用者が当該設備を利用するために、電源が投入されている時間を指します。

※(c)(d)以外の利用に供する時間とは、法人として研究に使用しない時間のうち、民間等に貸し出す時間等を指します。

※ ○又は△を記入した施設・設備については、設置年月日、設置時の導入経費及び年間の運転経費を以下に記載し、別紙「施設・設備の概要.ppt」を作成してください。

研究施設・設備名	A 設置年月日			【削除理由】 評価用調査としては細分化され過ぎているため	
	B 設置時の導入経費(千円)				
	C 運転経費(千円／年)				
1		A			※国費がある場合は主な財源(3件以内)を記載。 (例)運営費交付金、施設整備費補助金、科学研究費補助金
		B	0		
			国費	0	
		その他	0		
		C	28年度令和4	0	※算出方法を記載 (例)当該施設の光熱水料(概算)、運転・整備に係る人件費及び備品代の直近〇年間の平均額。
			29年度令和5	0	
			30年度令和6	0	
			令和元7年度	0	
令和28年度	0				

※ 運転経費については、各年度について記入してください。

2-3-②. 資料の利用・提供・整備状況【単独・NW個・国際】

	資料名	価値	資料の概要				
1							
	保有数／利用・提供状況	28年度令和	29年度令和	30年度令和	令和元7年度	令和28年度	平均
	保有数						
	利用・提供区分						-
	利用 件数	総利用件数					0.0
		共同利用・共同研究者利用件数(内数)					0.0

※資料の内容や保有数等において、世界／国内最高クラスに学術的価値が高い資料の場合は、「価値」欄に○(世界最高)、△(国内最高)を記入し、「資料の概要」欄にどの点が世界／国内最高であるのかを記入して下さい。

※利用件数は、上段に総利用件数、下段に共同利用・共同研究者の利用件数(内数)を記入してください。

※○又は△を記入した資料については、別紙「資料・データの概要.ppt」を作成してください。

2-3-③. データの作成・公開状況【単独・NW個・国際】

	データ名	価値	蓄積情報の概要					公開方法
1								
	蓄積量／利用・提供状況	28年度令和	29年度令和	30年度令和	令和元7年度	令和28年度	平均	
	蓄積量							
	利用 件数	総利用件数					0.0	
		共同利用・共同研究者利用件数(内数)					0.0	

※データの内容や蓄積量等において、世界／国内最高クラスに学術的価値が高いデータの場合は、「価値」欄に○(世界最高)、△(国内最高)を記入し、「蓄積情報の概要」欄にどの点が世界／国内最高であるのかを記入して下さい。

※利用(アクセス)件数は、上段に総利用(アクセス)件数、下段に共同利用・共同研究者の利用(アクセス)件数(内数)を記入してください。

※カウントできないものについては欄外にその理由を記入してください。

※○又は△を記入したデータについては、別紙「資料・データの概要.ppt」を作成してください。

2－4. 中間評価結果における総合評価又は認定に伴う留意事項への対応状況

○中間評価結果における総合評価又は認定に伴う留意事項【単独・NW総・国際】

記述様式(○ページ)参照 ※本欄には記入せず記述様式(word様式)に記入すること

○対応状況【単独・NW総・国際】

記述様式(○ページ)参照 ※本欄には記入せず記述様式(word様式)に記入すること

【第34期中期目標期間の認定時又は認定後に組織再編を行った拠点が対象】

2-5. 組織再編に伴う拠点活動の状況【該当する拠点のみ】

○ 届出がなされた拠点の組織整備の状況や拠点活動【単独・NW個・国際】

※組織再編を行ったことにより、評価の観点にある項目について、どのような成果が認められたか（認められつつあるか）、具体的に記述してください。

記述様式(○ページ)参照 ※本欄には記入せず記述様式(word様式)に記入すること

3. 第45期中期目標期間の認定の希望の有無

【単独・NW総・国際】

☐	同じ拠点の形態で認定を希望する
☐	異なる拠点の形態で認定を希望する
☐	認定を希望しない

4. 事務担当者連絡先

事務担当者 1【単独・NW総・NW個・国際】

部署名	
役職名	
氏名	
電話番号	
メールアドレス	

事務担当者 2（事務局（本部）の取りまとめ事務担当者）【単独・NW総・NW個・国際】

部署名	
役職名	
氏名	
電話番号	
メールアドレス	